

いちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会
公式ポスターデザイン制作のきまり

1 制作にあたっての留意事項

- (1) 応募にあたっては、下記「2 記載必須事項」の6項目をすべて含んだポスターデザインを制作してください。
- (2) 下記「2 記載必須事項」を描き入れる際、標章及び規定書体等はいちご一会とちぎ国体・いちご一会とちぎ大会公式Webサイト内「標章・マスコット等」に掲載している「標章及びマスコット等の使用の手引き」及び「デザインガイドマニュアル」を確認してください。
<https://www.tochigikokutai2022.jp/mascot/>
- (3) 標章及び規定書体等のデジタルデータは、実行委員会から提供しますので、メールにより御連絡ください。連絡いただいたメールのアドレスに標章及び規定書体等のデジタルデータを送付させていただきます。ただし、標章及び規定書体等のデジタルデータは、デザインガイドマニュアルの規定以外の加工・変更は認めません（サイズは自由）。
※提供するデータは、公式ポスターデザイン制作以外の用途には使用できません。
- (4) 手書き作品及び原画のみでの提出の場合は、「2 記載必須事項」の記載場所や挿入のためのサイズが明確に分かるようにしてください。
- (5) デザイン募集サイズはB 3判（コンピュータグラフィックス作品の出力見本はA 4判）又は四つ切ですが、公式ポスターの制作はB 1判及びB 2判を予定しています。

2 記載必須事項（※は標章及び規定書体等）

	いちご一会とちぎ国体		いちご一会とちぎ大会
	本大会	冬季大会	
① 大会名称※			
② 愛称※			
	<p>《参考》 「いちご」の生産量が半世紀に渡って日本一の栃木県。「いちご王国」で行われる国体及び大会に参加するすべての人々が、県民の心のこもったさまざまなおもてなしに出会い、交流を深めることで新たな夢や感動が生まれることを目指します。</p>		

<p>③ スローガン ※</p>	<h1>夢を感動へ。感動を未来へ。</h1> <p>《参考》 アスリートたちが夢に向かって突き進む姿は、大会に参加する全ての人に感動を与えます。その感動をレガシーとして、未来の人づくり、地域づくりにつなげていきたいという願いが込められています。</p>		
<p>④ 会期</p>	<p>2022年 10月1日(土) ～10月11日(火)</p>	<p>2022年 1月24日(月) ～1月30日(日)</p>	<p>2022年10月29日(土)～10月31日(月)</p>
<p>⑤ マスコット (とちまる) ※</p>			
<p>⑥ 標章等 ※</p>	<p>国民体育大会マーク (B3判で作成した際、 直径32mm以上のサイズ で表示すること)</p> 	<p>全国障害者スポーツ大会シンボルマーク (国体マークと同サイズ)</p> 	

《参考》

【国民体育大会】

国体は広く国民の間にスポーツを普及し、スポーツ精神を高揚して国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与するとともに国民生活を明るく豊かにすることを目的として毎年開催されている、国内最大の国民スポーツの祭典です。

栃木県において、本大会は昭和55(1980)年に第35回国民体育大会(栃の葉国体)以来42年ぶり2回目の開催、冬季大会は平成26(2014)年の「ひかりの郷 日光国体」以来8年ぶり9回目の開催となり、本県で同一年に本大会(夏季・秋季分離時を含む)と冬季大会が開かれるのは初めてとなります。

《本大会実施競技一覧》

正式競技（37 競技）

陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ、トライアスロン

特別競技（1 競技）

高等学校野球

公開競技（5 競技）

綱引、ゲートボール、パワーリフティング、グラウンド・ゴルフ、武術太極拳

《冬季大会実施競技一覧》

正式競技（2 競技）

スケート、アイスホッケー

※各種競技内容など詳細については公式 Web サイトをご覧ください。

【全国障害者スポーツ大会】

全国障害者スポーツ大会は障害のある選手が競技等を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対する理解を深め、障害のある人の社会参加の推進に寄与することを目的とした国内最大の障害者スポーツの祭典です。令和4(2022)年の開催で第22回目となり、栃木県での開催は初めてとなります。

《実施競技一覧》

個人競技（7 競技）

陸上競技、水泳、アーチェリー、卓球、フライングディスク、ボウリング、ボッチャ

団体競技（7 競技）

バスケットボール、車いすバスケットボール、ソフトボール、グラウンドソフトボール、フットベースボール、バレーボール、サッカー

オープン競技（2 競技）

卓球バレー、車椅子ダンス

※各種競技内容など詳細については公式 Web サイトをご覧ください。

【先催県ポスター】

	国民体育大会（本大会）	全国障害者スポーツ大会	国民体育大会（冬季大会）
<p>愛媛県 冬季：長野県 (2017年)</p>			
<p>福井県 冬季：山梨県、 神奈川県 及び新潟県 (2018年)</p>			
<p>茨城県 冬季：北海道 (2019年)</p>			
<p>鹿児島県 冬季：青森県 (2020年)</p>			